

地域密着型金融の取組み状況

平成 23 年度

TRI*bank* MiuraFujisawa

三 浦 藤 沢 信 用 金 庫

地域密着型金融推進計画につきまして、
平成 23 年度の取組み状況を地域の皆さまにご報告いたします。

平成 24 年 7 月

- 地域密着型金融に係る主要計数等の実績
- 地域密着型金融推進計画の進捗状況一覧
- 経営改善支援の取組み実績

地域密着型金融推進計画の進捗状況一覧

約束 1. お客様の「がんばる」を応援します

項目名	主な取組み内容	平成 23 年度の実績
創業・新事業支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 創業・新事業支援のための融資に更に積極的に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業もしくは新事業に取り組むお客さまに対して、33 件、416 百万円の融資を実行しました。 ・神奈川県中小企業団体中央会の主催、当金庫の共催により「新規事業展開・経営革新支援フォーラム」が平成 24 年 2 月に開催されました。本フォーラムでは、新しい事業に取り組む事業者からの事例発表や「経営革新とは何か」をテーマとした講演、神奈川県の諸施策の説明のほか、中小企業診断士による個別の無料相談などが行なわれ、当金庫のお客さまもご参加いただきました。
企業の成長・発展	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営分析や経営に関する情報をホームページに掲載していきます。 ○ 新しい融資商品の開発や、既存融資商品の見直しを行います。 ○ ビジネスマッチングのための仕組みを紹介します。 ○ お客様の事業や商品の情報を広く紹介するためのツールを作成します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・当金庫のホームページのトップページに「経営サポート・相談」バナーを設け、経営サポート関連情報として経営管理に役立つ各種書式集、財務診断サービス、ISO 等認定取得支援サービス、経営自己診断システム、お客さま紹介を集約しました。また、中小企業経営診断システムを活用した無料経営計画策定サービス、中小企業基盤整備機構が中小企業の皆さま経営をサポートするために開設しているポータルサイト内に設けられたコンテンツの一つである「ビジネス Q&A」へのリンク等、新たに経営サポートに関する情報発信を追加しました。 ・平成 23 年 5 月に当金庫主催による個別商談会を開催しました。またトライバンクグループ（平塚信用金庫・さがみ信用金庫および当金庫）の三金庫主催による第 2 回合同個別商談会を平成 24 年 1 月に開催しました。2 回にわたる個別商談会に当金庫お取引先 14 社が参加をされました。 ・財団法人神奈川産業復興センター「受・発注商談会」（横須賀会場）に当金庫も主催者として協力しました。 ・当金庫お取引先の経営者の方々により組織されている「みうら会」の交流会を定期的で開催し会員相互の交流を図りました。 ・若手経営者や後継者の方々 40 名に参加いただいた第 4 期みうらふじさわビジネススクールの全課程が終了いたしました。同ビジネススクールでは、事業承継、人材育成、財務分析等経営者に必要なノウハウを身につける勉強会を実施しました。また「増販増客・増益増収」、「厳しい時代に活路を、難しくない中小企業の売上増」をメインテーマとして、第 5 期みうらふじさわビジネススクールを平成 24 年 2 月に開講し、現在 45 名の方々に参加いただいています。

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年 12 月に、横浜市立大学と「地域経済・地域社会の持続的発展を目指した連携・協力」、「人的資源やノウハウを活用した人材育成の促進や共同研究、講演会の開催等の連携」、「地域経済の活性化や地域社会の発展に貢献できる人材を協力して育成」することを概要とした産学連携に関する協定を締結しました。
<p>経営支援・事業再生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営改善へのアドバイスや情報提供を通じ、継続的な支援を行います。 ○ 中小企業再生支援協議会や新しい再生手法を活用し、事業再生計画書の策定に協力します。 ○ 中小企業診断士会との連携により、経営診断サービスの内容を拡充します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本部債権管理部経営サポート課が、経営改善支援に係る態勢の強化やコンサルティング機能の発揮を支える専門的な知識やノウハウ等を持つ人材を育成する目的で、営業店担当者に対して集合研修、事例報告会、営業店訪問研修および支援先への同行訪問を実施しました。 ・中小企業診断士、FP1 級資格者、社会保険労務士資格所有者を増員した経営サポート課が中心となり、経営改善支援に係る態勢の強化を図り、お客さま企業への経営改善アドバイスや経営相談等の継続的な支援を行いました。 ・中小企業再生支援協議会においては、企業再生支援に係る情報交換会に参加し意見交換を行いました。また、お取引先企業の事業再生について同支援協議会と検討を行い、事業再生計画策定先企業 3 先の計画書を策定し、2 先については 2 次対応中となっています。 ・外部専門家との連携として、「横浜中小企業診断士会」、「NPO あつぎみらい 21」の活用による経営支援の強化を図り、平成 23 年 9 月から、経済産業省「中小企業支援ネットワーク事業」の活用を開始し、ネットワークアドバイザーや専門家による、中小企業のお客さまからの高度・専門的な相談への対応や経営に関する課題解決を図りました。平成 23 年度における同外部専門家における活用状況は、「横浜中小企業診断士会」9 先、「NPO あつぎみらい 21」9 先、「中小企業支援ネットワーク事業」16 先となっています。 ・平成 23 年 12 月に設立された神奈川県内初となる公的中小企業再生ファンドである「かながわ中小企業再生ファンド投資事業有限責任組合」と有限責任組合契約を締結し、ファンド出資者として出資を行うこととしました。 ・平成 24 年 1 月に、建設企業の経営改善を支援する「経営戦略アドバイザー事業」に関して、国土交通省とパートナー協定を締結しました。同事業は、平成 23 年度に新たに開始された国の事業で、建設事業者が抱える経営上の様々な課題に対する相談について、建設業に精通した専門家が無料でアドバイスを行う事業で、新事業展開や企業再編、経営改善に積極的に取り組む建設事業者のお客さまに対する提案のひとつとして、同事業の活用を勧めています。

約束 2. お客様の「利便性」を追求します

項目名	主な取組み内容	平成 23 年度実績
資産運用商品のラインアップの充実	○ 個人向け国債のほか、保険商品など、資産運用商品の充実を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人向け国債（固定金利・5年）、（変動金利・10年）の募集を、年間4回にわたり行い、また、個人向け国債（固定金利・3年）の募集を毎月行い、取扱い総計719件2,489百万円のご契約をいただきました。 ・ 神奈川県ミニ公募債の募集を年間2回にわたり行い22件50百万円のご契約をいただきました。
年代別の商品の提供	○ 若年層、中高年層、シルバー層など、様々な年代のお客様に満足いただける商品の開発と提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退職金の預入れおよび年金受給指定口座契約の予約を条件とした金利優遇定期預金「年金予約定期預金」の取扱を延長し、実績は178件1,191百万円となりました。
相談機能の拡充	○ 専門家による無料税務相談や法律相談を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月第1水曜日の午前10時から午後4時まで、東京地方税理士会所属の税理士による無料税務相談を実施し、お客様のご相談に対応しました。平成23年度の相談件数は26件でした。 ・ 休日や営業時間外においても、各種相談をお受けするための「よろず相談」窓口をお客様相談室に設置しています。金融関連のご相談のほか、相続、年金等様々なご相談に対応しました。平成23年度の相談件数は1,946件となりました。

約束 3. 地域の「豊かさ」をサポートします

項目名	主な取組み内容	平成 23 年度実績
文化・スポーツ支援活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民コーラスの実施や薪能の後援、野球大会をはじめとする各種スポーツ大会の後援を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記のとおり地域のスポーツ活動の支援を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 横須賀・三浦・藤沢地区でゲートボール大会を開催しました。 ・ 藤沢地区で少年野球大会を開催しました。 ・ 横須賀地区で少年ソフトボール大会、キッズサッカー大会、少女バスケットボール大会、婦人卓球大会、インディアカ大会を開催しました。 ・ 各営業店において、地域での祭礼、商店街行事、地域町内会行事、清掃、運動会、わんぱく相撲大会等のお手伝いを行いました。
多重債務者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多重債務者の事例集をホームページ等で公開します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 改正貸金業法の完全施行を踏まえ、多重債務者に対応するための体制を整備し、平成 23 年 11 月に新商品「スマイルベスト」の販売を開始し、平成 23 年度中 28 件のご利用をいただきました。
金融教育の実践	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元の中学生・高校生の職業体験学習の受入れを行います。 ○ 小中学校への出前授業を通じて、お金の大切さや働くことについて学ぶ機会の提供に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記のとおり出張授業を実施しました。 <ul style="list-style-type: none"> 横須賀・横浜市内の小・中学校および高校分教室 6 校および藤沢市内養護学校にて、計画的なお金の使い方やお金の大切さを知っていただくための授業を計 13 回実施しました。 ・ 横須賀商工会議所主催の「よこすかキャリア教育推進事業」に協力し、MTT(マイタウンティーチャー)として地域の中学生を対象とした職業教育に参加しました。
情報の開示	<ul style="list-style-type: none"> ○ CSR の各種取組みについて、ホームページやディスクロージャー誌を通じて開示を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 23 年 7 月発行のディスクロージャー誌に、CSR の各種取組について開示しました。 ・ ホームページにおいて、CSR の各種取組について開示しました。

地域密着型金融に係る主要計数等の実績

項目	目標	実績
創業・新事業支援融資	金額 1,000 百万円	金額 416 百万円
経営改善支援取組先	100 先	133 先(正常先 3 先を含む)
経営改善支援取組み率		
$\frac{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}{\text{期初債務者数(正常先を除く)}}$		6.0%
再生計画策定先	60 先	118 先(正常先 1 先を含む)
再生計画策定率		
$\frac{\text{再生計画策定先数(正常先を除く)}}{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}$		90.0%
ランクアップ先	10 先	5 先
ランクアップ率		
$\frac{\text{ランクアップ先数(正常先を除く)}}{\text{経営改善支援取組み先数(正常先を除く)}}$		3.8%
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績	金額 800 百万円	金額 37 百万円

(注 1) 再生計画策定先は、当金庫独自の再生計画の策定先を含んでいます。

(注 2) ランクアップとは、当期末の債務者区分が期初より上位遷移することをいいます。

経営改善支援の取組み実績【平成23年4月～平成24年3月】

(単位:先数)

(単位:%)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組み先数 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数			経営改善支援 取組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画 策定率 δ/α	
			β	γ	δ				
正常先 ①	5,897	3		2	1	0.1%		33.3%	
要注意先	うちその他 要注意先 ②	1,687	101	1	95	91	6.0%	1.0%	90.1%
	うち 要管理先 ③	62	10	3	7	10	16.1%	30.0%	100.0%
破綻懸念先 ④	305	19	1	18	16	6.2%	-	84.2%	
実質破綻先 ⑤	90	0	0	0	0	0.0%	-	-	
破綻先 ⑥	17	0	0	0	0	0.0%	-	-	
小計 (②～⑥の計)	2,161	130	5	120	117	6.0%	3.8%	90.0%	
合計	8,058	133	5	122	118	1.7%	3.8%	88.7%	

- (注)
- ・期初債務者数および債務者区分は、平成23年4月初時点まで整理しています。
 - ・債務者数および経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
 - ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
なお、経営改善支援取組み先で途中で完済した債務者はαに含めるもののβに含みません。
 - ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含みます。
 - ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
 - ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含みません。
 - ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
 - ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
 - ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」